学校番号	2101

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	「高校美術３」（日本文教出版）						
副教材等	使用しない						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰ、Ⅱの学習を基礎にして美術の諸能力を高める学習をします。見たものや想像したこと、感じ取ったことを平面や立体で表現します。創造的な美術の諸活動を通して、様々なものや思いを豊かに表現しましょう。
・美術作品や制作後の観賞会を通して視野を広げ、鑑賞する力を伸ばしましょう。
・生涯学習としての美術に向けて様々な美的体験に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて 表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表すことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ、独創的な表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性を生かして発想し構想を練ったり、自己の価値観を働かせて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を磨き、美術文化を尊重し、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	美術Ⅱで得た学習を基礎に、主体的かつ創造的な美術の表現をするために必要な知識や技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術Ⅱで得た学習を基礎に感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術Ⅱで得た学習を基礎に美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	オリエンテーション	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅲ」の学習イメージを持つ。 ・色鉛筆彩色	a：対象の絵を見つめて、特徴をつかみ、配色構成などを工夫している。 b：鉛筆の特性を生かして表現している。 c：美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	制作の様子 作品	制作の様子 作品	学習活動の様子
	ストローアート	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ 動物のスケッチをする。 台紙のなかの配置構図、背景の色を考える。 ・基底材(イラストボード)にスケッチを写す ・ストローを短くカットし、スケッチの上に立ててはりつける。(2次元→3次元) ・相互鑑賞	a：背景の色や台紙に対する動物の配置、構図など創造的な表現の構想を練っている。 b：素材を生かし表現方法を工夫して、2次元から3次元に変化することを想像し条件や計画を基に表現している。 c：素材の特徴を考えて構想を練ったり、表現したりしようとしている。	アイデアスケッチ 制作途中の作品	作品 ワークシート	アイデアスケッチ 制作の様子
	ステンシルうちわ	【デザイン】【鑑賞】 ・様々なうちわの鑑賞 ・アイデアスケッチ ステンシルの柄を考える ・制作 うちわに自作のステンシルシートの柄をつけていく ・鑑賞会	a：デザインの目的、昨日、美しさなどから主題を生成し、描画材や表記定在の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 b：材料や用具の特性を理解し、目的や計画を基に豊かに表現している。 c：デザインの目的や機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	アイデアスケッチ 制作途中の作品	作品 ワークシート	アイデアスケッチ 制作の様子

	様々な美術作品を見てみよう	【鑑賞】 ・日本や諸外国の絵画彫刻などの作品から、1作品選び、表現の特徴や工夫について考える ・作品について調べる。 ・鑑賞シートを制作する。	a：美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、文化背景等の美術文化について理解を深めている。 b：美術作品を見て感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 c：美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術の違いや共通点について理解しようとしている。	鑑賞活動の様子	ワークシートの内容	ワークシートの内容
後半	文化祭ポスター	【デザイン】【鑑賞】 ・アイデアスケッチ ・制作 文化祭ポスターとしてよりよいテーマ、デザインを考えて制作する ・相互鑑賞	a：目的、伝え方を想像してデザインしている。 b：用具や素材の特性を生かし、表現方法を工夫して丁寧に制作している。 c：表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	アイデアスケッチ	制作の様子 制作途中の作品 作品	鑑賞ワークシート
	篆刻づくり	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・ハンコからイメージしてテーマを決めて形を考える。 ・制作 『高麗石』を、篆刻刀で削りだして、オリジナルのハンコを作る。判面のみでなく、持ち手のデザインも自分で行う。 ・完成したハンコを紙の端にずらして押していき簡易的な動画（パラパラ漫画）をつくってみる。 ・相互鑑賞	a：テーマを生成し、工夫して構想を練っている。 b：石の特性を生かして表現方法工夫している。丁寧に計画的に制作している。 c：自分を見つめ表現することに関心をもち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子	アイデアスケッチ	鑑賞活動の様子内容

	水墨画	【絵画･彫刻】【鑑賞】 ･テーマを基に構図や構想を練る。 構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。 ・　約１ｍ５０ｃｍの長半紙に自分の好きな絵を描き、オリジナル掛け軸を作る。 ・　書き上がった物にはサインし、前回作った篆刻を押す。 ･作者の創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。	a:　表現方法の特性を生かして、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 b:　様々な表現をためして意図した完成図につなげる。創意工夫をこらして制作している。 c:　意欲的に表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	制作の様子	アイデアスケッチ 制作途中の作品	鑑賞活動の様子内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度